

令和5年度 第11回赤磐市教育委員会定例会議事録

- 1 開会日時 令和6年2月15日(木) 午後3時00分
- 2 閉会時間 午後3時26分
- 3 会議場所 赤磐市立中央図書館 1階 ボランティア室
- 4 出席委員 教 育 長 坪 井 秀 樹
教育長職務代理者 大 崎 陽 二
委 員 山 本 賢 昌
委 員 平 松 由 香
委 員 遠 藤 益 恵
- 5 説明者 教 育 次 長 入 矢 五和夫
教育総務課長 西 崎 雅 彦
学校教育課長 森 本 治
社会教育課長 大 月 美 佳
中央公民館長 馬 場 弘 祥
中央図書館長 森 本 一 也
中央学校給食センター所長 矢 部 寿
教育総務課副参事 卯 善 幸 子
- 6 書 記

議 事

1 教育長等の報告

公 開 教育長の報告について

公 開 令和6年3月の教育委員会行事予定について

2 議案の審議

公 開 令和5年度赤磐市一般会計補正予算（第7号）について

公 開 令和6年度赤磐市一般会計予算について

公 開 赤磐市就学援助規則の一部を改正する規則について

公 開 赤磐市子ども読書活動推進計画検討委員会設置要綱の一部改正について

公 開 赤磐市文化振興ビジョン検討委員会設置要綱の一部改正について

3 その他

公 開 次回定例会開催日について

○坪井教育長 ただいま定刻の午後3時となりました。

出席委員が定足数に達しておりますので、会議は成立しております。

これより令和6年度第11回赤磐市教育委員会定例会を開会します。

今回の議事録に署名する委員として、大崎委員を指名します。

今回の議事録作成の職員として、教育総務課卯善副参事を指名します。

前々回、令和5年12月21日開催の第9回教育委員会定例会の議事録につきましては
お目通しをいただき、ご異議等がなければご承認をいただきたいと思います
と思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○坪井教育長 それでは、第9回教育委員会定例会の議事録については、承認を
いただいたということで取扱いをしてください。

続きまして、議事に移りますが、本日の会議に付議された案件は、(1)教育長等の
報告、(2)議案の審議、(3)その他についてです。

それでは、(1)教育長等の報告に移ります。

初めに、教育長の報告について。

それでは、報告をさせていただきます。

資料は、1ページをご覧ください。

それでは、教育委員会議の教育長の行事の報告をさせていただきます
と思います。

1月18日、教育委員会議、教育委員会委員さん出席をしておられます。

1月19日、吉井地域の区長会に出席をさせていただきました。

1月24日水曜日は、山陽、桜西、桜東の連合町内会の会議に出席
させていただきました。いずれも教育委員会等の関係する議案等の案件は
ございませんでした。

1月25、チャレンジデー実行委員会がありました。チャレンジデー
としての取組は本年度で終了でございます。今後の市民の健康づくり
についての意見を実行委員会の方からいただきました。

1月26日、図書館協議会と男女共同参画推進本部会議がございました。
特に図書館協議会につきましては、図書館司書の増員や、学校図書館の蔵書数の確保及び
バーコード化についての委員の方からのご提案等もございました。さらに、男女共同参画
推進本部会議につきましては、パートナーシップの宣誓に係る共通理解を図るため、市役所
の幹部の職

員が集まって会議を開きました。

1月30日には、愛媛県の東温市の教育委員会委員さんが来訪されました。皆様方と同じようなお立場の方と教育長が来られました。赤磐市の部活動の地域移行の視察でございました。

1月31日には、第3回統合準備委員会が開催されました。詳細については、もう既にお話もさせていただいているところでございます。

2月1日は、岡山県都市教育委員会教育長協議会教育行政視察で、教育長が米子市に行かせていただきました。米子市は保健福祉部局と学校教育部局が一体化したこども総本部という部局がございました。ゼロ歳から青年期までを一元的に支援していく部局ということでした。その後、今ほとんど全部の中学校にありますような自立応援室の視察と、不登校の子どもを対象とした教育支援センターの視察もさせていただきました。大変参考になる視察となりました。

2月2日、庁議定例会ですけれども、3月議会のことについてでした。

それから、2月3日、赤磐市青少年健全育成推進大会では、先ほどの表彰並びに青山先生の講演会でした。多くの学校関係の先生方が参加をしてくださいました。

2月5日は、令和6年度の事業説明がございました。

2月8日、文化財保護委員会ですけれども、両宮山古墳や国分寺の保存や活用について意見をいただきました。あわせて、吉井生涯学習センターの直原玉青先生の展示室の整理等についてもご要望がありました。

2月9日、議会運営委員会、議会全員協議会です。

2月13日、校園長会がございました。令和5年度最後の校園長会でございます。

2月14日、所属長会があり、それぞれ担当課の事業の進捗状況、そしてもう一件、第二次山陽遺跡整備委員会が高月公民館にて開催され、両宮山については水を抜いて墳丘のところの水による浸食をなくするためのふとんかごを配置していく工事がありますので、その工事の現場見学なんかもさせていただきました。

教育長の報告は以上でございます。

何か質問ありますか。

○山本委員 はい。

○坪井教育長 はい、山本委員。

○山本委員 チャレンジデーというのは、今年度で終了ということは、全国的に終わるの

か、ここの市だけ終わるのか。

○坪井教育長 基本的にB&Gの事業、B&Gの事業でございますので、B&Gがチャレンジデーは行わないということ、B&Gからそれに代わるものの提案は今のところはございませんが、本市のチャレンジデー実行委員の皆様からは様々なご意見がありました。ぜひ赤磐市としては続けてとか、いろいろ言われましたが、それについては検討はさせていただくというところで、具体的な回答はしていないというところでございます。もうチャレンジデーそのものは、全国のバーサスというのはないという状況でございます。

○山本委員 あともう一つ。

○坪井教育長 はい。

○山本委員 文化財保護委員会で両宮山古墳の具体的な活用方法とか、意見が出ていたら教えていただきたいのですが。

○坪井教育長 両宮山古墳についても保存と活用をしっかりとやっていくようにというご意見がありました。それから、旧山陽町時代にあそこを史跡工事するような整備構想もあったり、そういった図面も残っていたり、そういったことを知っている方もおられるのですが、ぜひ世界に、水防をたたえた古墳は岡山にはあそこぐらいで、作山古墳も造山も周囲に内堀ありませんから。やはりそういったところをしっかりとPRし、併せて国分寺もあるからということですけども、本当に様々なご意見をいただきました。なかなかいろいろな状況がございますので、順々に整備をしていくということでございます。

それでは、よろしいか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○坪井教育長 次に教育委員会行事の予定一覧がありますので、それではよろしくお願ひします。

教育総務課長。

○西崎課長 教育総務課西崎です。

それでは、令和6年3月の教育委員会行事予定について説明いたします。

資料2ページ、3ページをお願いいたします。

令和6年3月の教育委員会行事予定につきまして、各所属から順次説明をさせていただきます。

まず、教育総務課からです。

1日、学校給食共同調理場運営委員会を13時30分から、教育長の出席でございま

す。

4日、厚生文教常任委員会を10時から、教育長の出席でございます。

6日から8日、予算常任委員会を10時から、教育長の出席でございます。

13日、教委所属長会を10時から、教育長の出席でございます。

14日、議会本会議を10時から、教育長の出席でございます。

21日、教育委員協議会を14時から、教育委員会定例会を15時から、教育長、教育委員の皆様の出席でございます。

25日、人権教育推進委員会を14時から、教育長の出席でございます。

29日、退職・退任式を10時から、教育長の出席でございます。それから、教職員の転任・退任式を14時30分から、教育長、教育委員の皆様の出席でございます。

教育総務課からは以上です。

○坪井教育長 学校教育課長。

○森本課長 学校教育課森本です。

それでは、学校教育課の予定でございます。

7日の木曜日、それから8日金曜日が県立高校の一般入試でございます。

12日火曜日、市内の中学校の卒業式でございます。

14日木曜日、幼稚園の卒業式、それから18日月曜日が小学校の卒業式となっております。

それから、21日木曜日、幼稚園の修了式でございます。

それから、25日月曜日、小・中学校の修了式でございます。

それから、29日金曜日、先ほども申しました教職員転任・退任式、中央図書館のほうで2時30分からでございます。

以上です。

○坪井教育長 社会教育課長。

○大月課長 社会教育課でございます。

社会教育課は、3日日曜日、スポーツ少年団交流会、ふれあい公園で開催の予定でございます。

19日火曜日、社会教育委員の会議、赤坂公民館で開催の予定です。

25日月曜日、人権教育推進委員会、吉井会館で開催の予定でございます。

5日、9日に挙げておりますホストタウン交流事業でございますけれども、こちらは変

更がございます。4日から10日の間でニュージーランドのオークランドホッケー協会から選手が来られて、学校園との交流を予定しております。

以上です。

○坪井教育長 変更があるようですので、今のとおりでよろしくをお願いします。

続いて、公民館長。

○馬場館長 公民館長馬場です。

では、各公民館の主な行事、講座をお知らせします。

3月2日、3日、山陽公民館まつりが開催されます。チラシが間に合いましたので、今日お配りしております内容につきましてはそちらでご確認ください。

翌週、3月9日、10日、西山公民館まつりが実施されます。西山公民館でもぜんざいやそばの販売をする予定になっております。

3月19日には熊山公民館でスマホ体験教室、3月21日には高月公民館で防災講座、3月28日には吉井公民館でスマートフォン講座が開催される予定です。

公民館からは以上です。

○坪井教育長 図書館長。

○森本館長 図書館の行事です。

9日土曜日、健康・生活講座、IPUの学校の先生によるスポーツ教室です。ほかに14日、22日と3回予定しております。

10日の日曜日、「新年度に向けて、暮らしアップデート！」講座を赤坂図書館主催で行います。

13日は歴史講座、14日がブックスタート事業を予定しております。

きらり☆しあたーが、16日土曜日の映画上映会です。

以上です。

○坪井教育長 給食センター長。

○矢部所長 学校給食センター矢部です。

給食センターの行事につきましては、教育総務課からもありましたが、1日金曜日に学校給食共同調理場運営委員会を開催いたします。教育委員会委員として山本委員、学識経験者として平松委員に出席していただく予定です。

5日火曜日に栄養士会、東学校給食センターで開催の予定です。

以上です。

○坪井教育長 それでは、各担当課より説明がありました。

行事についての質疑、ご意見はございませんか。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○坪井教育長 それでは、質疑なしと認めます。

続いて、(2) 議案の審議に移ります。

議案第28号令和5年度赤磐市一般会計補正予算(第7号)について事務局から説明を求めます。

教育総務課長。

○西崎課長 教育総務課西崎です。

それでは、資料の4ページをお願いいたします。

議案第28号令和5年度赤磐市一般会計補正予算(第7号)について。

議会に令和5年度赤磐市一般会計補正予算(第7号)を上程したいので、赤磐市教育委員会の議決を求める。

令和6年2月15日提出。赤磐市教育委員会教育長坪井秀樹。

それでは、資料につきましては5ページをお願いいたします。

先ほどの協議会で説明しましたとおり、教育総務課からは、歳入2件で、過疎対策事業債、合併特例事業債の市債増額に伴う財源更正でございます。

社会教育課からは、歳入3件で、国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金の減額補正、学校施設環境改善交付金、学校教育施設等整備事業債の増額補正。

歳出2件で、史跡両宮山古墳墳丘裾保存工事の減額補正、その他体育施設管理費につきましましては、市内体育施設改修に係る増額補正。

続きまして、繰越明許費2件で、山陽ふれあい公園内施設の改修工事、桜が丘野球場照明改修工事。

それから、中央学校給食センターからは、歳入1件で、合併特例事業債の市債増額に伴う財源更正でございます。

説明は以上です。ご承認いただきますようよろしくお願いいたします。

○坪井教育長 ただいまの説明に対し質疑、ご意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○坪井教育長 それでは、質疑なしと認めます。

これもちまして質疑、討論を終結し、議案第28号を採決します。

本案を承認することに賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○坪井教育長 挙手全員でございます。本案は原案のとおり可決とします。

続いて、議案第29号令和6年度赤磐市一般会計予算について事務局から説明を求めます。

総務課長。

○西崎課長 教育総務課西崎です。

それでは、資料の7ページをお願いいたします。

議案第29号令和6年度赤磐市一般会計予算について。

議会に令和6年度赤磐市一般会計予算を上程したいので、赤磐市教育委員会の議決を求める。

令和6年2月15日提出。赤磐市教育委員会教育長坪井秀樹。

それでは、資料につきましては8ページ、9ページをお願いいたします。

先ほどの協議会で説明しましたとおり、教育費につきましては、前年度に比べて5億5,092万9,000円、24.7%の増となっております。

教育総務費では、②の職員人件費のほか、④の学校教育経費では、教育支援員報酬、スクールバス運行业務委託料等、⑦の外国語指導助手配置事業では、ALT9人の派遣業務委託料、⑩の生徒指導総合実践事業では、不登校・教育相談支援員報酬等、⑬の魅力ある学校づくり事業では、赤坂地域の小学校再編統合に係る経費を見込んでおります。

次に、小学校費、中学校費、幼稚園費では、一般管理事業、施設維持管理事業、教育振興経費を見込んでおりますが、小学校費には、⑤の教科書改訂に伴い、授業に必要な教科書等も経費を見込んでおります。

続きまして、社会教育費では、①から③の職員人件費のほかに、⑨の公民館一般管理事業では、夜間警備、休日・時間外管理委託料等、⑫の図書館施設維持管理事業では、LED照明改修工事費を、⑭の図書館推進活動では、図書、視聴覚資料の購入、講座開催経費等を、⑯の史跡保存整備事業では、両宮山古墳墳丘裾の保存整備工事を見込んでおります。

次に、保健体育費では、①、②の職員人件費のほかに、④のその他体育施設管理費では、吉井グラウンドの照明設備改修工事、⑤の体育施設一般管理費では、各施設の指定管

理料などを見込んでおります。⑥の学校給食センター一般管理事業では、中央学校給食センター調理業務等民間委託料、第3子以降給食費等補助金などを見込んでおります。

説明は以上でございます。ご承認いただきますようよろしくお願いいたします。

○坪井教育長 ただいまの説明に対して質疑、ご意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○坪井教育長 では、質疑なしと認めます。

これをもちまして質疑等を終結し、議案第29号を採決します。

本案を承認することに賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○坪井教育長 挙手全員でございます。本案は原案のとおり可決といたします。

続いて、議案第30号赤磐市就学援助規則の一部を改正する規則について事務局から説明を求めます。

教育総務課長。

○西崎課長 教育総務課西崎です。

それでは、資料10ページをお願いいたします。

議案第30号赤磐市就学援助規則の一部を改正する規則について。

赤磐市就学援助規則の一部を改正したいので、赤磐市教育委員会の議決を求める。

令和6年2月15日提出。赤磐市教育委員会教育長坪井秀樹。

それでは、資料11ページをお願いいたします。

先ほどの協議会で説明しましたとおり、現行の赤磐市就学援助規則では、対象者が赤磐市立の学校に在学する児童・生徒に限られておりますが、近年は市外の小・中学校へ在学している児童・生徒が増加していることから、赤磐市立の学校だけに限らず、援助対象の拡大をすることにより、教育の公平性を図るための規則改正をするものでございます。

施行日につきましては、令和6年4月1日でございます。

ご承認いただきますようよろしくお願いいたします。

○坪井教育長 ただいまの説明に対して質疑、ご意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○坪井教育長 質疑なしと認めます。

これをもちまして質疑、討論を終結し、議案第30号を採決します。

本案を承認することに賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○坪井教育長 全員賛成でございます。本案は原案のとおり可決とします。

続いて、議案第31号に移ります。

赤磐市子ども読書活動推進計画検討委員会設置要綱の一部改正について事務局から説明を求めます。

社会教育課長。

○大月課長 社会教育課大月でございます。

それでは、議案第31号です。資料は12ページ、13ページになります。

議案第31号赤磐市子ども読書活動推進計画検討委員会設置要綱の一部改正について。

赤磐市子ども読書活動推進計画検討委員会設置要綱の一部を改正したいので、赤磐市教育委員会の議決を求める。

令和6年2月15日提出。赤磐市教育委員会教育長坪井秀樹。

こちら先ほどの協議会で説明したとおりでございますけれども、赤磐市子ども読書活動推進計画検討委員会設置要綱第7条第1項を改めるものでございます。

報酬、第7条第1項委員への報酬は、赤磐市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の規定により支給する。

附則といたしまして、この規則は公布の日から施行するというようにしております。

以上です。

○坪井教育長 ただいまの説明に対して質疑、ご意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○坪井教育長 それでは、質疑なしと認めます。

これをもちまして質疑、討論を終結し、議案第31号を採決します。

本案を承認することに賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○坪井教育長 賛成全員でございます。本案は原案のとおり可決とします。

続いて、議案第32号に移ります。

赤磐市文化振興ビジョン検討委員会設置要綱の一部改正について事務局から説明を求めます。

社会教育課長。

○大月課長 社会教育課大月でございます。

引き続き、議案第32号でございます。

資料は14ページ、15ページになります。

議案第32号赤磐市文化振興ビジョン検討委員会設置要綱の一部改正について。

赤磐市文化振興ビジョン検討委員会設置要綱の一部を改正したいので、赤磐市教育委員会の議決を求める。

令和6年2月15日提出。赤磐市教育委員会教育長坪井秀樹。

こちらも同様でございます。赤磐市文化振興ビジョン検討委員会設置要綱第7条第1項を、報酬、第7条第1項委員への報酬は、赤磐市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の規定により支給すると改定しまして、附則といたしまして、この規則は公布の日から施行するというようにしております。

以上です。

○坪井教育長 ただいまの説明に対して質疑、ご意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○坪井教育長 質疑なしでいいですね。

これをもちまして質疑、討論を終結し、議案第32号を採決します。

本案を承認することに賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○坪井教育長 挙手全員でございます。本案は原案のとおり可決とします。

次に、その他の案件が何かありますか。いいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○坪井教育長 ほかにないようでしたら、次回定例会開催日について事務局からお願いします。

教育総務課長。

○西崎課長 教育総務課西崎です。

それでは、次回定例会開催日について説明いたします。

今回は、令和6年3月21日木曜日午後3時からとなっておりますので、よろしく願いいたします。

以上です。

○坪井教育長 以上をもちまして本会に付議されたすべての案件が終了となりました。

これをもちまして令和5年度第11回赤磐市教育委員会定例会を閉会とします。